

# 令和4年度 1号認定 募集要項



幼保連携型 認定こども園

社会福祉法人 糸浜福祉会

## 浜川こども園



法人名：社会福祉法人 糸浜福祉会

園長名：金城 有弥

住所：糸満市字潮平774-1(潮平中学校近く)

電話番号：098-992-2767 FAX：098-992-2768

H P：https://www.itohama.com

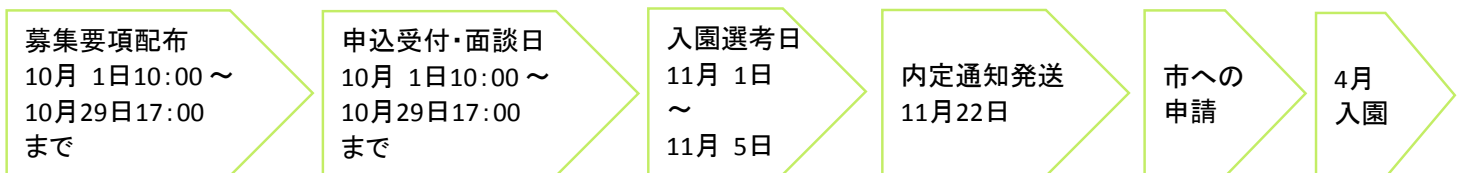
職員構成：統括園長1名・園長1名・主幹保育教諭1名・副主幹保育教諭3名・保育教諭22名・保育補助1名・事務1名

連携施設：浜川児童クラブ・浜川きらり・キッズ(小規模保育園B)

事業内容：特別保育事業、延長保育、障がい児保育、児童クラブ、育児相談、世代間交流、育児講座、療養支援、その他

食事：自園調理にて、給食・おやつを提供しています。

### ■ 入園の流れ



募集要項配布	令和3年10月1日(金)10:00 ~ 令和3年10月29日(金)17:00 まで 書類配布時に面談日を決めますので、園事務所までお越しくださいませ。
申込受付・面談日	令和3年10月1日(月)10:00 ~ 令和3年10月29日(金)17:00 まで 願書申込日が面談日となります。
提出書類	・入園願書 ・健康調査票  ※提出いただいた書類関係はご返却いたしませんのでご了承ください。 書類に虚偽があった場合、内定後も取り消しとなります。
入園選考日	令和3年11月1日(月) ~ 令和3年11月5日(金)
選考内容	1…潮平小学校校区に住所を有する児童 2…浜川こども園、浜川きらり・キッズにきょうだいが在園している児童 3…潮平小学校校区に本籍を有するとともに、糸満市に住所を有する児童 4…糸満市に住所を有する児童  ※但し、基準に照らし合わせても優劣がつかない場合には抽選とします。
内定発表	令和3年11月22日(月)から郵送にて通知いたします。

■定員:15名

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
1号認定	-	-	-	5	5	5	15
募集人数	-	-	*	3	1	1	5

■その他徴収

・保護者会費(毎年度の保護者会で金額を算定)
・帽子代 800円 ・体育着代(一式) 3,600円
・衛生用品 台ふき1枚、雑巾1枚、ティッシュ(必要に応じて)提出

■教育保育時間

区分	利用時間	
1号認定	教育標準時間	(月～金) 8:30～13:30
	延長保育	(月～金) ①7:00～8:30 ②16:00～18:00 単発:300円/回
	預かり保育	(月～金) 13:30～16:00 単発:500円/回
		(土) 8:30～18:00 (春季・冬季休業期間も同様) 単発:1,200円/回
預かり保育 (夏季休業期間)	(月～金) 8:30～18:00 10,000円/夏休み	

■給食費

利用日	第1子	第2子	第3子
1号認定 月～金曜日	5,000円	5,000円	1,500円
土曜日 春季・冬季休業期間	利用日数に基づき300円を徴収		

- ◆1学期:4月6日～7月20日
- ◆2学期:9月1日～12月25日
- ◆3学期:1月6日～3月20日
- ◇春季休業期間:3月21日～4月5日
- ◇夏季休業期間:7月21日～8月31日
- ◇冬季休業期間:12月26日～1月5日

給食費の支払方法

- ・納付方法は、原則として口座引き落としになります。
- ・引き落としは、毎月21日(土日の場合、翌営業日)です。

■保育料など

- ・入園料・・・なし
- ・保育料・・・R1年10月から無償化に伴い無料

■併願について

第一希望として2号認定での入園を希望するが、糸満市の利用調整にて希望園に入園できなかった場合でも1号認定として、浜川こども園に入園を希望することを当園の「併願」とします。他園との併願ではありません。ご注意くださいようお願い致します。

■入園内定

申込の結果、入園が内定した場合には、園から入園手続きに関わるお知らせをいたしますので、所定の手続きをお願いします。

入園内定書発送日 令和3年11月22日(月)

■2号、3号認定児の募集について

浜川こども園における2号、3号認定児(0才～5才)の募集時期については、糸満市から案内がございますので糸満市役所HP、または保育こども園課までお問い合わせください。

## 保育は全ての学問の基礎である！！



浜川こども園は地域の皆様に支えられ、1983年の開園から38年を迎えることができました。38年の歴史と経験の中から私たちは「保育は全ての学問の基礎」であると考えています。遊びを通して子ども達の無限の可能性を引き出し、科学的根拠に基づく幼児教育を実践していきます。

一人ひとりが自己を発揮して遊びこめる環境の中で、挑戦する心、健康な心と体、豊かな感性を育み学びに向かう力を養っていきます。

